

救急医療機関における自傷・自殺未遂のレジストリの運用およびデータ利活用のお知らせ

旭川医科大学病院では以下の研究を行います。

【研究課題名】

救急医療機関における自傷・自殺未遂のレジストリの運用およびデータ利活用（研究代表者 三宅康史）

【当院「当センター」における研究責任者】

研究責任者：岡田 基

【研究の期間】

2023 年許可日～2030 年 3 月 31 日。この期間は更新されることがあり、その場合はあらためて告知します。

【研究の目的と意義】

医療におけるレジストリとは「特定の疾患などに関する情報の収集を目的として構築されたデータベース」のことで、「自傷・自殺未遂レジストリ」では、自傷・自殺未遂により救急医療機関に搬送された方の情報を収集します。

自傷・自殺未遂は自殺に至る重要なリスクであり、その実態を把握することは世界保健機構（WHO）からも求められています。本研究は、わが国で初めて自傷・自殺未遂に関するレジストリを構築するものですが、自傷・自殺未遂者の方々のデータを収集することにより、それらの方々の実態や医療機関における診療状況などを調査し、その後の対策に活用することで、再度の自傷・自殺行為の防止や、自傷・自殺未遂の方々に対する適切な対応などを検討することを目指すものであり、それにより医療の質的向上と有効な自殺対策の確立を目指します。

【対象者・研究方法】

対象者：上記研究期間に自傷・自殺未遂により当院「当センター」を受診された全ての方を対象としています。

研究方法：本研究に参加する医療機関において、受信時に記録された診療録から医療機関に関する情報、診療で得られた医療情報（受診日時、行為の日時、手段、場所、行為時の状況、受診時の身体的・精神的状況、入院の有無・治療後の状況等）、自傷・自殺未遂歴を含むこれまでの状況に関する情報、家族や生活の状況（個人情報 は除きます）などを抽出し、個人を特定できないよう匿名化を行った上で、コンピュータ上のシステムに記録します。記録されたデータは安全な通信経路を介してレジストリに蓄積されます。レジストリは一般社団法人日本臨床救急医学会および一般社団法人いのち支える自殺対策推進センターが共同で管理・運用しレジストリに蓄積されたデータは、本研究に参加する医療機関等（共同研究機関）が研究に利用します。

【個人情報の取り扱い】

氏名、生年月日等については匿名化し、個人が特定され得る情報は登録しません。登録する医療機関では、対照表を用いて登録情報を管理しますが（この対照表は研究が終了した場合には破棄します）、第三者に個人情報が知られることは一切ありません。対象となる方で、自分の情報が本研究に使用されることを拒まれる方や、一旦登録されて情報の抹消を希望される方、本研究についてより詳しい内容をお知りになりたい方は、下記の問合せ先までご連絡下さるようお願いいたします。

【お問合せ先】研究責任者 岡田 基 連絡先 0166-68-2852 motoy@asahikawa-med.ac.jp

又は自傷・自殺未遂レジストリ事務局 registry@jscp.or.jp

<https://sites.google.com/jscp.or.jp/jarsa/JA-RSANET>

自傷・自殺未遂レジストリへのデータの登録を希望しない・登録済みデータの抹消を希望される方へのお知らせ

本研究に関するお問い合わせは上記へお問い合わせご連絡ください。また、本研究の対象となるご本人または代理人（未成年や判断能力に問題のある方のご家族、成年被後見人等）が本研究への協力を希望されない場合は、データの登録を行わない、あるいは一旦登録されたデータを抹消することができます。データの登録を希望しない場合は受診された翌年の 3 月 31 日までに上記へご連絡ください。。

登録を行わない場合でも、対象者ご本人や代理人の方に不利益を生じることはございません。

なお、データが抹消される前に実施された研究の対象データは、削除することができません。あらかじめご了承くださいようお願いいたします。